

蕨駅西口地区市街地再開発事業の公共公益施設の設計について

1 基本コンセプト

豊かなときを創る ほっとプレイス

そこにいることが、心地よい豊かな“とき”（瞬間）であるとともに、そこで学び、出会い、体験したことが、その人の“とき”（人生）を豊かにする。充実した閲覧・学習ゾーン、カフェなどを備えた図書館が、家でも、学校や職場でもないサードプレイスとして、市民がほっとできる場を創る。さらに、行政センターも含め、駅直結の高い利便性によって、おおぜいの人に利用され、市民の豊かな時間をつくることや、中心市街地のにぎわいにもつながっていく。

参考

- ◆蕨駅西口地区市街地再開発事業の目的 「蕨の玄関口の再生と魅力づくり」
- ◇プロムナードのコンセプト 「人と人が織りなすまち」
- ◇商業施設のコンセプト 「わらび食とふれあいのストリート」

2 各施設のコンセプト・機能

(1) 図書館

○多様化する学習ニーズ・利用者特性に配慮した機能整備

- ・多様で充実した閲覧・学習ゾーン

▷新聞・雑誌ラウンジや子どもエリア、一般開架等の閲覧・学習席、読書室などの多様で充実した閲覧・学習ゾーンと蔵書の充実

- ・日常生活や学びを豊かにするサードプレイスの提供

○駅近を活かした導入機能と運営の連携

- ・エントランスへのカフェの配置と図書館機能との連携によるにぎわいの演出
- ・フレキシビリティの高い運用が可能な機能整備

▷集会室の多用途利用等（期日前投票所としても活用）

- ・駅直結の利便性を活かした気軽に利用できる施設

▷利用時間、予約本コーナー等

○安心・快適な利用環境の整備

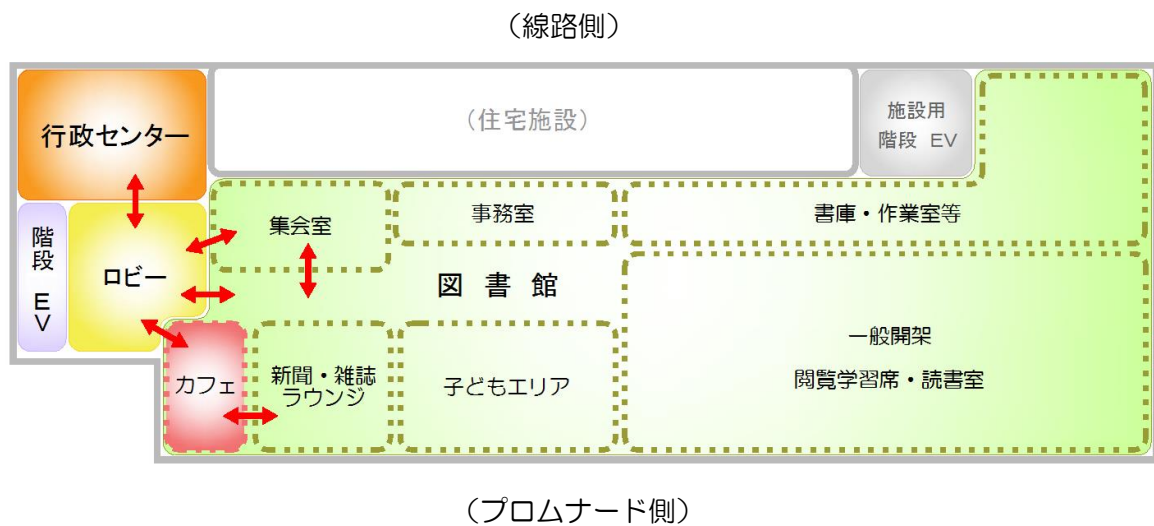
- ・ユニバーサルデザインに配慮した施設整備
- ・多様な利用者に配慮したゾーニング
- ・ICTの活用

(2) 行政センター

○駅直結の便利な市役所窓口の整備

- ・各種証明書（住民票の写し、戸籍謄・抄本、印鑑登録証明、課税証明等）の発行や転入・転出等の住民異動に伴う手続きなどを取扱う窓口等

3 施設のゾーニング図



○床面積 約2,200平方メートルを予定